

感染症患者発生情報（月報）

埼玉県内情報 6 月（2018年）

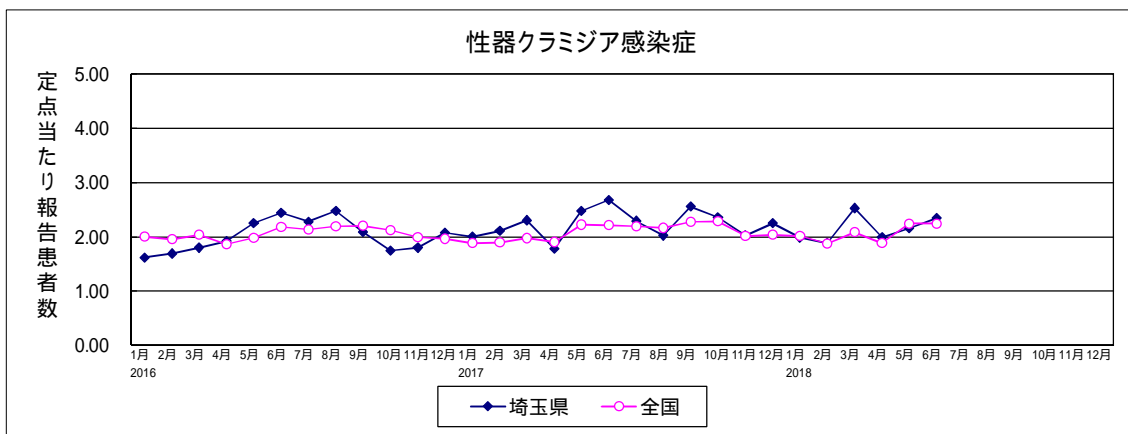
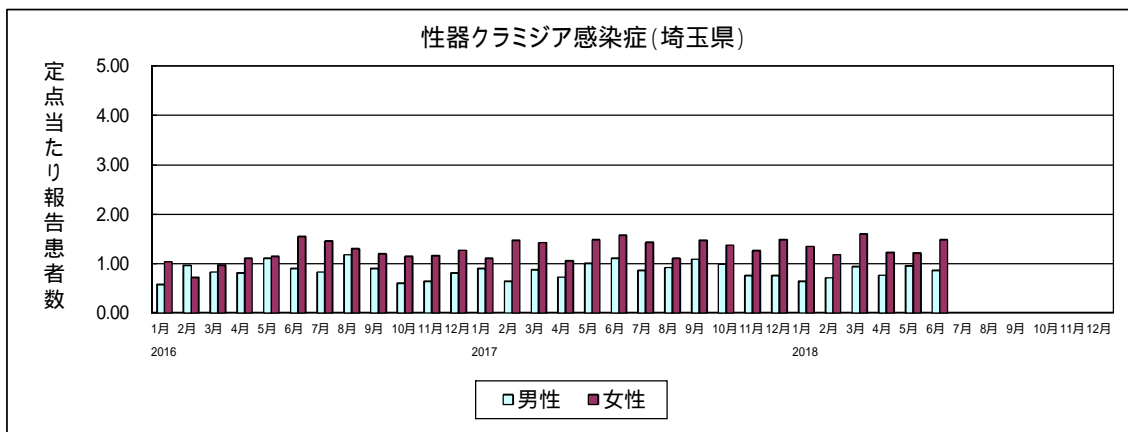
6 月の要点

6 月に定点当たり報告患者数が増加した疾患は、性器クラミジア感染症、淋菌感染症、メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症及び薬剤耐性緑膿菌感染症であった。

1. 性感染症（STD）

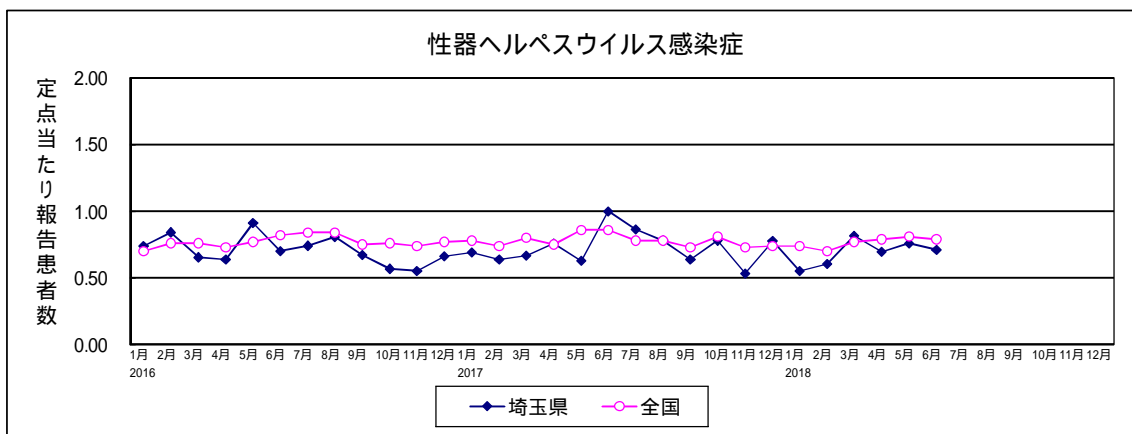
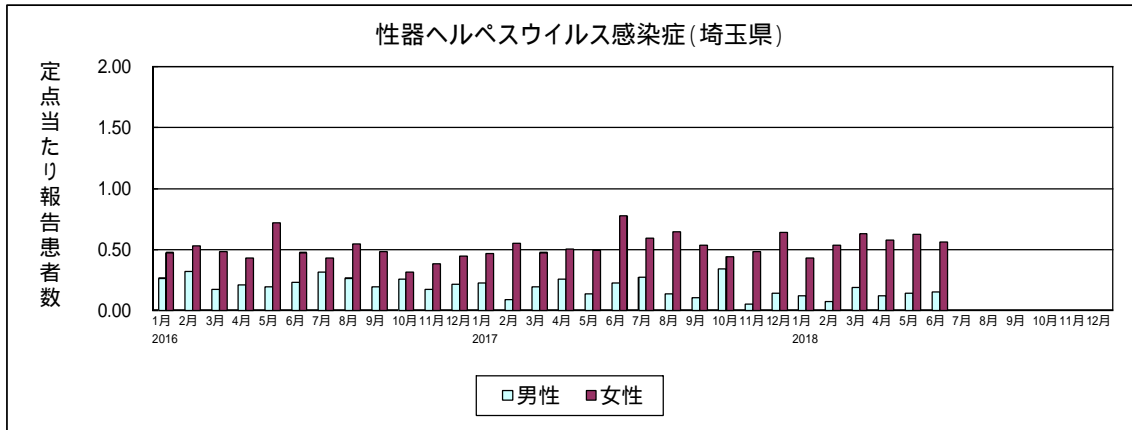
性器クラミジア感染症

6 月の報告患者数は、男性 51 人、女性 87 人の計 138 人であった。男性で報告患者の多い年齢階級は、20～24 歳で 13 人、次いで 25～29 歳で 12 人であった。女性で報告患者の多い年齢階級は、20～24 歳で 34 人、次いで 25～29 歳で 16 人であった。定点当たり報告患者数は、5 月に比べ 0.18 増加した。



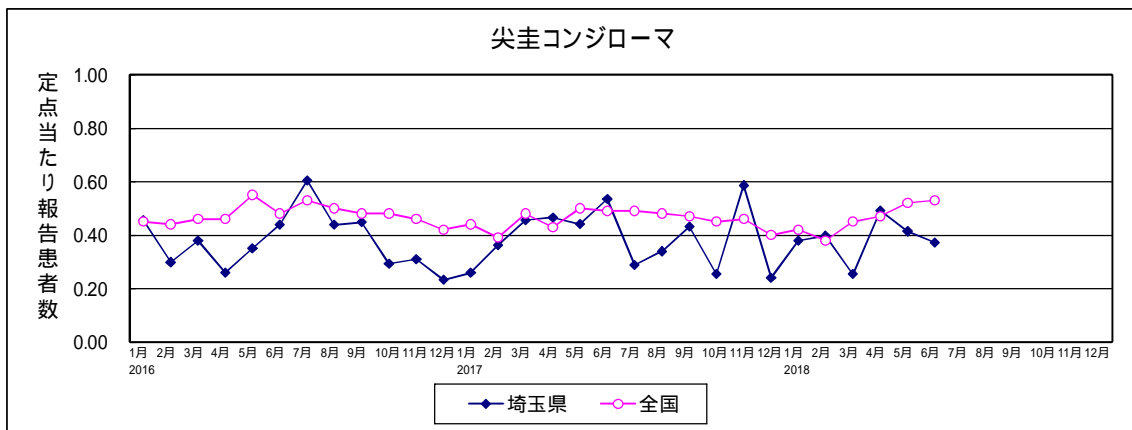
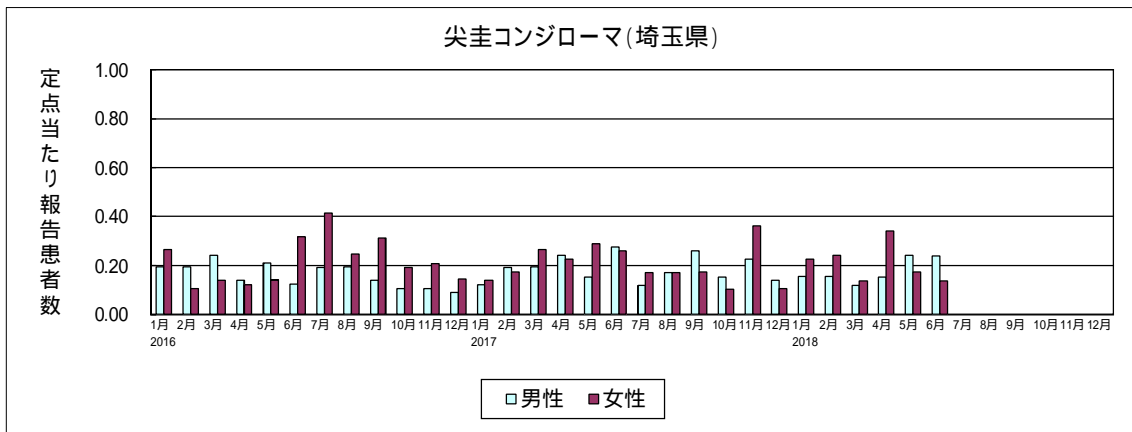
性器ヘルペスウイルス感染症

6月の報告患者数は、男性9人、女性33人の計42人であった。男性の報告患者の年齢階級は、50～54歳で3人、55～59歳で2人、20～24歳、30～34歳、40～44歳及び45～49歳で各1人であった。女性で報告患者の多い年齢階級は、25～29歳で10人、次いで30～34歳で5人であった。定点当たり報告患者数は、5月に比べ0.05減少した。



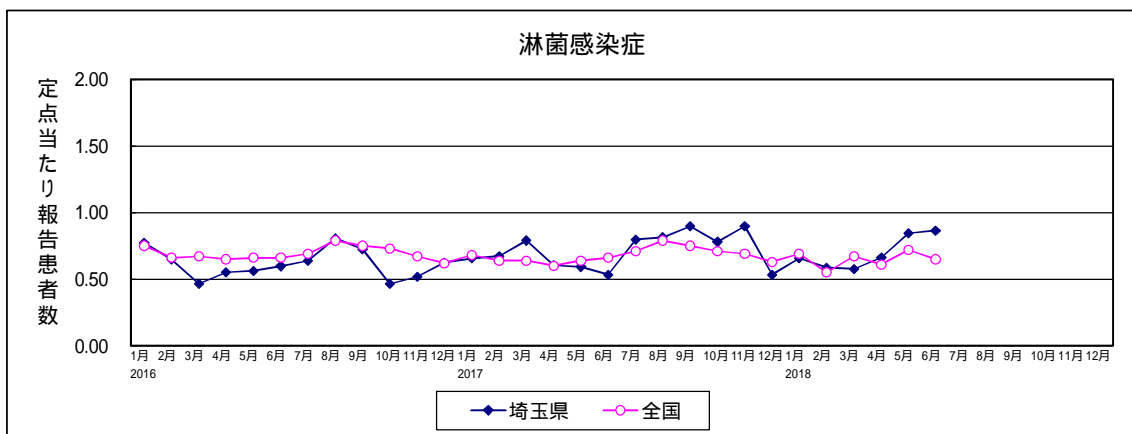
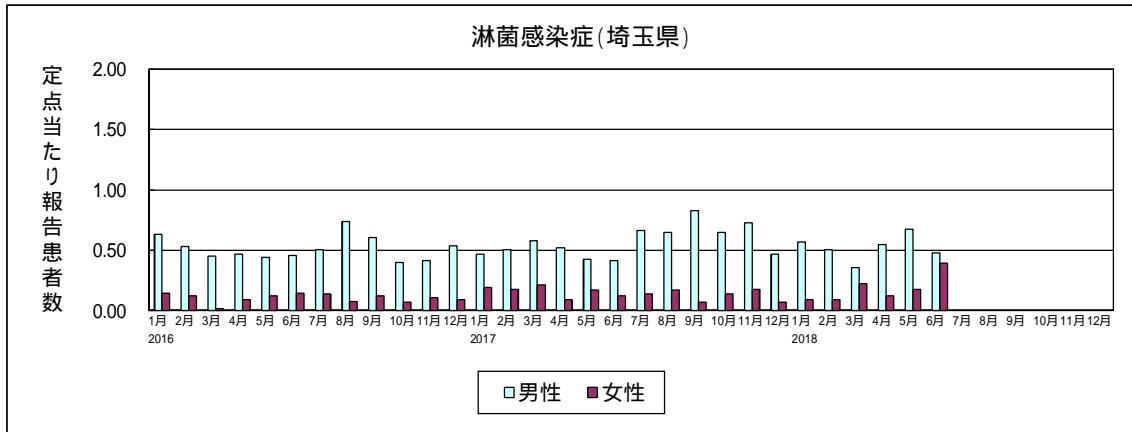
尖圭コンジローマ

6月の報告患者数は、男性14人、女性8人の計22人であった。男性の報告患者の年齢階級は、25～29歳、45～49歳及び50～54歳で各3人、35～39歳で2人、20～24歳、30～34歳及び55～59歳で各1人であった。女性の報告患者の年齢階級は、45～49歳及び65～69歳で各2人、20～24歳、25～29歳、30～34歳及び35～39歳で各1人であった。定点当たり報告患者数は、5月に比べ0.04減少した。



淋菌感染症

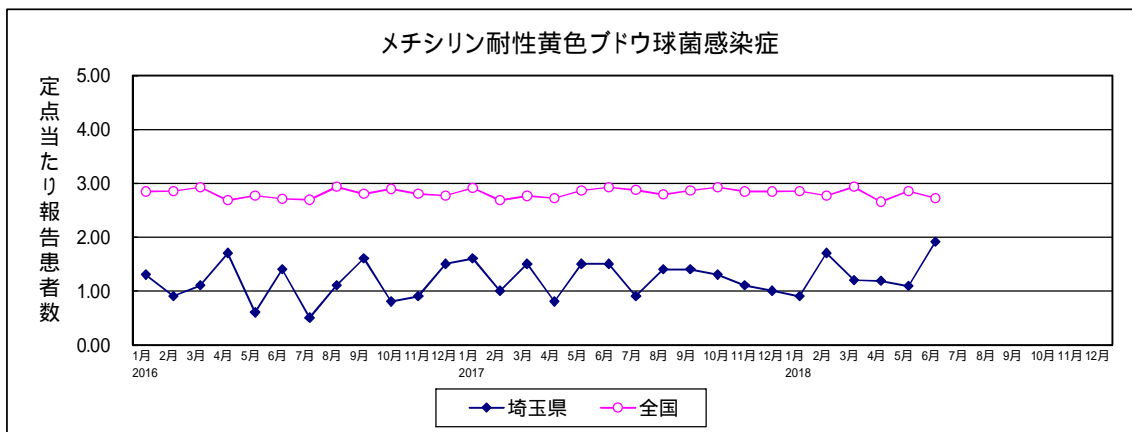
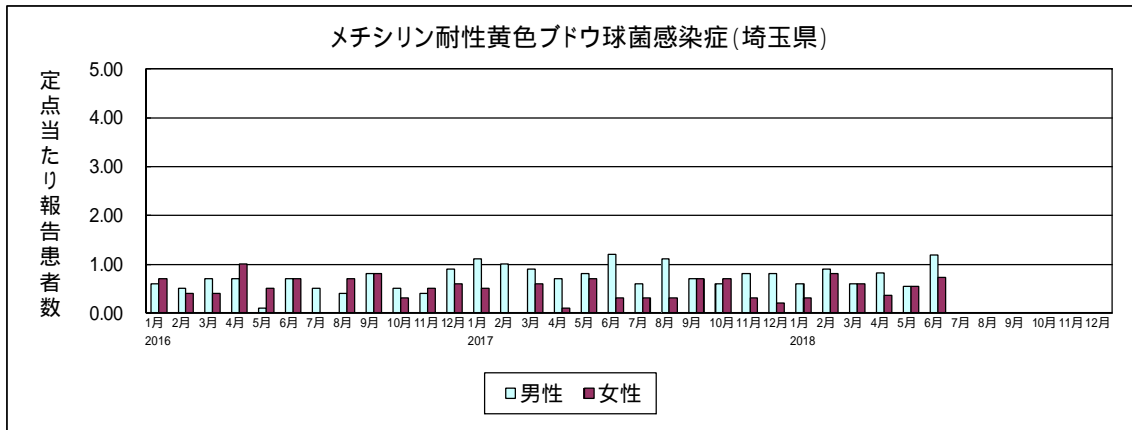
6月の報告患者数は、男性28人、女性23人の計51人であった。男性で報告患者の多い年齢階級は、30～34歳で7人、次いで20～24歳で5人であった。女性で報告患者の多い年齢階級は、20～24歳で9人、次いで25～29歳で4人であった。定点当たり報告患者数は、5月に比べ0.02増加した。



2. その他の感染症

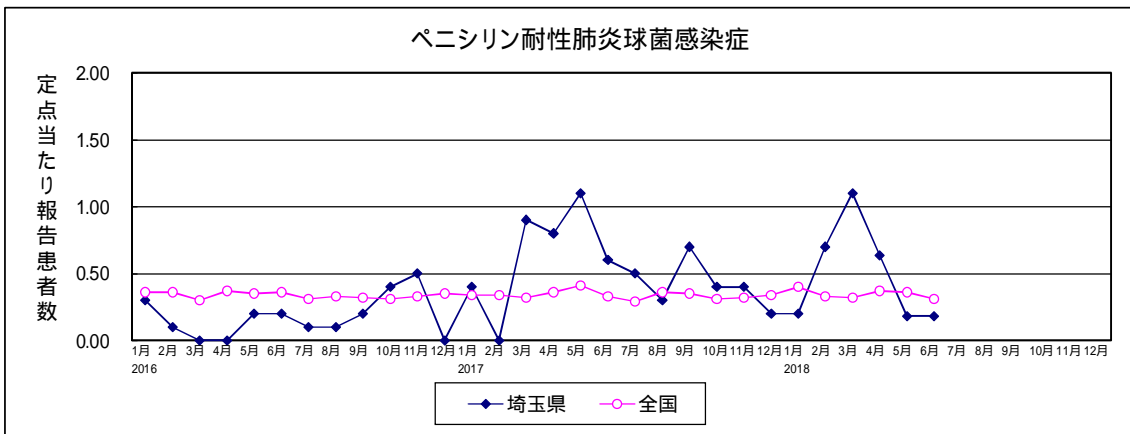
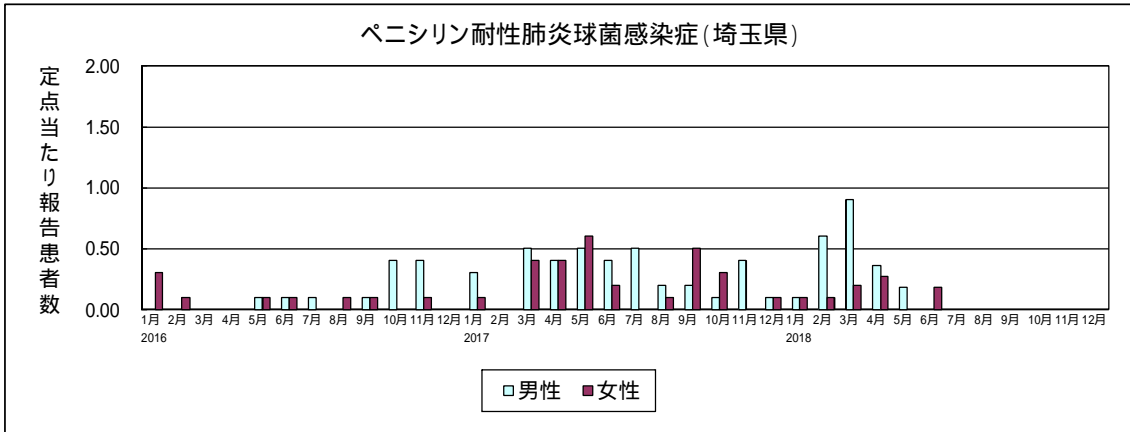
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

6月の報告患者数は、男性13人、女性8人の計21人であった。男性の報告患者の年齢階級は、70歳以上で7人、60～64歳で2人、0歳、35～39歳、40～44歳及び50～54歳で各1人であった。女性の報告患者の年齢階級は、70歳以上で3人、0歳で2人、10～14歳、55～59歳及び60～64歳で各1人であった。定点当たり報告患者数は、5月に比べ0.82増加した。



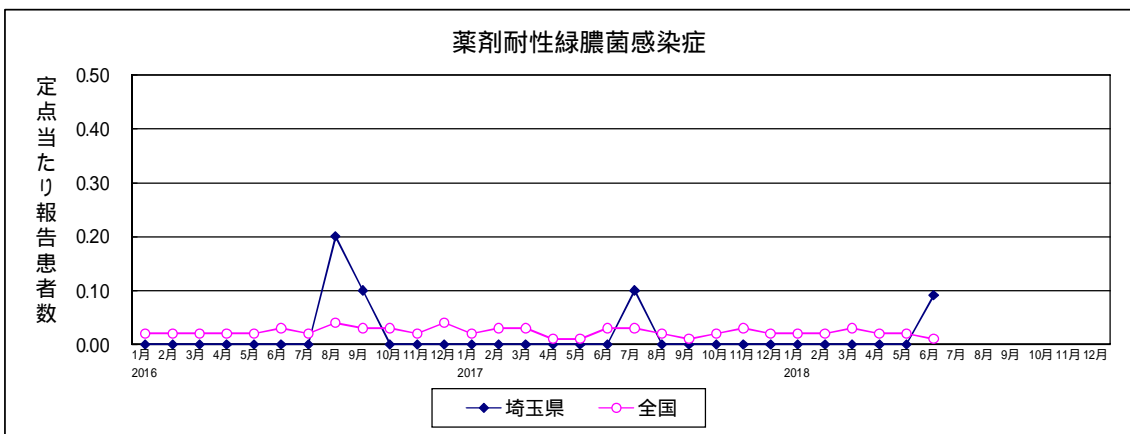
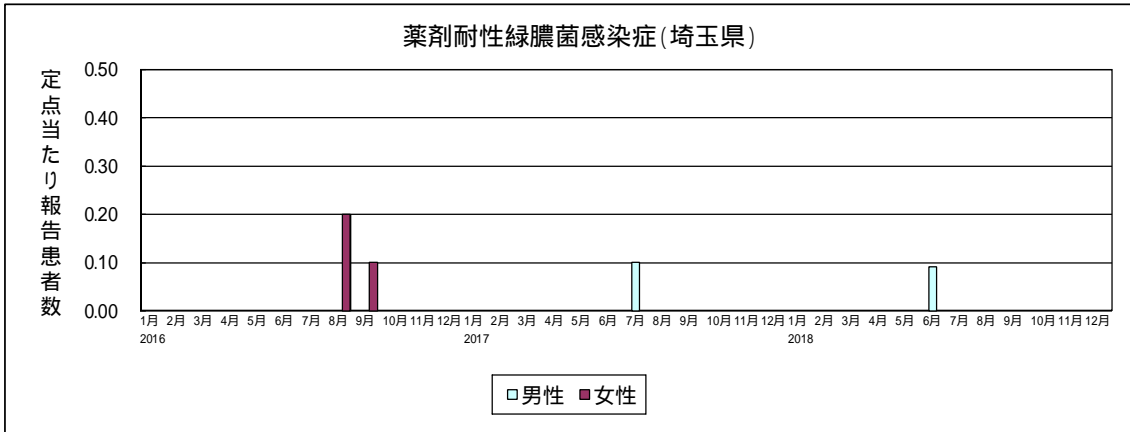
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

6月の報告患者数は、女性2人であった。報告患者の年齢階級は65～69歳及び70歳以上で各1人であった。定点当たり報告患者数は、5月と同値であった。



薬剤耐性緑膿菌感染症

6月の報告患者数は、男性1人であった。報告患者の年齢階級は50～54歳であった。定点当たり報告患者数は、5月に比べ0.09増加した。



感染症発生動向調査 月情報

2018年6月

五類感染症(定点からの報告患者数及び定点当たり患者数)

	2018年6月 (埼玉県 今月)		2018年5月 (埼玉県 前月)		2017年6月 (埼玉県 昨年)		2018年6月 (全国 今月)	
	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり
性器クラミジア感染症	138	2.34	125	2.16	155	2.67	2,211	2.24
性器ヘルペスウイルス感染症	42	0.71	44	0.76	58	1.00	779	0.79
尖圭コンジローマ	22	0.37	24	0.41	31	0.53	527	0.53
淋菌感染症	51	0.86	49	0.84	31	0.53	642	0.65
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	21	1.91	12	1.09	15	1.50	1,307	2.72
バンニシリン耐性肺炎球菌感染症	2	0.18	2	0.18	6	0.60	147	0.31
薬剤耐性緑膿菌感染症	1	0.09	-	-	-	-	6	0.01

- : 0.00

性別年齢別報告患者数(埼玉県)

	合計	男女比(%)		0歳																
		男	女	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70~		
性器クラミジア感染症	51	37.0	-	-	-	4	13	12	7	4	4	4	4	2	-	-	-	1		
	87	63.0	-	-	9	34	16	8	10	4	3	3	3	-	-	-	-	-		
性器ヘルペスウイルス感染症	9	21.4	-	-	-	1	-	1	-	1	1	1	3	2	-	-	-	-		
	33	78.6	-	-	3	2	10	5	1	3	3	3	3	-	1	1	1	1		
尖圭コンジローマ	14	63.6	-	-	-	1	3	1	2	-	3	3	3	1	-	-	-	-		
	8	36.4	-	-	-	1	1	1	1	1	2	2	1	-	-	-	2	-		
淋菌感染症	28	54.9	-	-	2	5	3	7	3	4	2	1	1	1	-	-	-	-		
	23	45.1	1	-	3	9	4	-	1	3	1	1	1	-	-	-	-	-		
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	13	61.9	1	-	-	-	-	-	1	1	1	1	1	1	-	2	-	7		
	8	38.1	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	3		
バンニシリン耐性肺炎球菌感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	2	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1		
薬剤耐性緑膿菌感染症	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-		
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

- : 0.00

埼玉県定点からの報告患者数及び定点当たり患者数の推移(月情報)

	2017年						2018年						
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
報告患者数	155	135	119	148	139	117	130	115	109	149	117	125	138
性器クラミジア感染症													
性器ヘルペスウイルス感染症	58	51	46	37	46	31	45	32	35	48	41	44	42
尖圭コンジローマ	31	17	20	25	15	34	14	22	23	15	29	24	22
淋菌感染症	31	47	48	52	46	52	31	38	34	34	39	49	51
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	15	9	14	14	13	11	10	9	17	12	13	12	21
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	6	5	3	7	4	4	2	2	7	11	7	2	2
薬剤耐性緑膿菌感染症	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1

	2017年						2018年						
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
定点当たり患者数	2.67	2.29	2.02	2.55	2.36	2.02	2.24	1.98	1.88	2.53	1.98	2.16	2.34
性器クラミジア感染症													
性器ヘルペスウイルス感染症	1.00	0.86	0.78	0.64	0.78	0.53	0.78	0.55	0.60	0.81	0.69	0.76	0.71
尖圭コンジローマ	0.53	0.29	0.34	0.43	0.25	0.59	0.24	0.38	0.40	0.25	0.49	0.41	0.37
淋菌感染症	0.53	0.80	0.81	0.90	0.78	0.90	0.53	0.66	0.59	0.58	0.66	0.84	0.86
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	1.50	0.90	1.40	1.40	1.30	1.10	1.00	0.90	1.70	1.20	1.18	1.09	1.91
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	0.60	0.50	0.30	0.70	0.40	0.40	0.20	0.20	0.70	1.10	0.64	0.18	0.18
薬剤耐性緑膿菌感染症	-	0.10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.09

- : 0.00